

2019年度定例第1回理事会次第

期 日 令和元年6月22日(土) 15:30～

場 所 正田醤油スタジアム群馬会議室

1 開 会

副会長

2 あいさつ

海野副会長

本日定例理事会ですが、スムーズな進行にご協力ください。

3 出席確認

理事総数59名 出席35名、委任16名 計51名

4 報 告

第1号 日本陸連、関東陸協関係（理事長）

（日本陸連）6月17日開催の連絡協議会に出席し、新年度の役員の報告があった。ほぼ留任ということであった。登録について今後の見通しが発表された。都道府県ごとの登録費用が違うが、今後はそろえていきたいということであった。Web登録により、中央で管理しているが、そのデータを地方でも有効に使えるようにしたいという話があった。世界陸連の管轄の大会において、ワールドランキングと標準記録によって参加の可否が決まるので、すべての大会でIAAFに結果を報告しなければならない。今年度から名前のローマ字表記と国籍表記が必要になったので、参加申込についても必要項目を入力してほしい。長距離愛好者を陸連登録に取り込む方策として、各大会を炉登録してランリンクという形で運用することになった。スポーツ庁からガバナンスをしっかりとるように指導があった。陸連が問題になるのは、組織の問題があたる。外部理事25%以上、女性理事、女性評議員を40%以上にすることが求められている。この問題については、困難であると思われる。理事については、10年を超えないように指導が来ている。地方協会においてもそれと同等の基準を求められる可能性がある。ルール改正、来年度の国体から300m、300mHが入るので来年度の大会に組み込んでいかなければならない。マークの設置については、内側に受けられないので、今後の課題である。

（関東陸協）4月4日に大宮で開催された。今年度の大会日程、大会要項の確認があった。群馬では関東選手権を行うことになっている。

（実業団連合）6月26日第1回の五者会議があり、今年度の大会要項がだされる。

第2号 中体連、高体連関係

（中体連）今年度U-16関東ジュニア選抜合宿が開催される。来年度関東中学大会が開催される、実行委員会を立ち上げ準備を進めていく。6月8日の記録会の結果を掲載した。

全中標準突破者が2名出た。

(高体連) 関東高校大会 (笠松) お世話になりました。

第3号 委員会報告

(普及委員会) 6月15日に小学生総体、全国予選会を開催した。2巡目国体を目指して、1年生から3年生の種目をいれた。全国大会に決まった選手の名簿を掲載した。8月9日に日産スタジアムで開催される。

(審判部) S級審判員の基準年齢が60歳から55歳に引き下げになった。今年度の申請は、11月末までに準備をお願いします。

5 協議事項

第1号 平成30年度決算について (財務委員長)

承認

第2号 第74回国民体育大会岩手大会の候補選手案について (強化委員長)

A 基準を超えたものを候補案としてある。最終的には29人をめどに選考したいと思っているので、一任していただきたい。

承認

第3号 その他

(総務委員長) 関東選手権、全日本マスターズの審判ウェアについて、奇数日は白、偶数日は紺を指定する。関東選手権では、ハーフパンツを支給するが、審判手当としたい。財務的に余裕があれば、審判手当を支給したい。

承認

6 その他

7 閉会